

NUAGE ファームウェア アップデートガイド

ヤマハ製品をご愛用くださいまして、まことにありがとうございます。

このガイドでは、NUAGE 機器本体のファームウェアおよび内蔵している Dante モジュールのファームウェアをアップデートする手順を説明します。

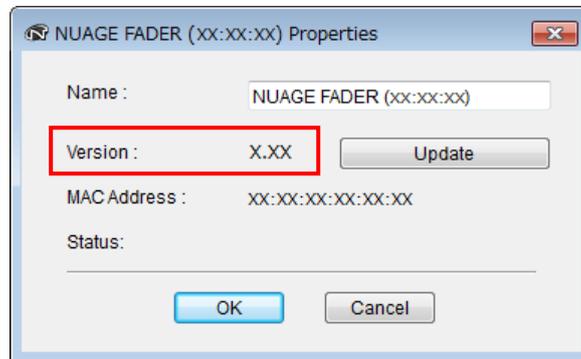
■ ご注意(必ずお読みください)

- アップデート作業は、お客様ご自身の責任において行っていただきます。
- アップデートは 1 台ずつ行ってください。
- アップデート作業中（データのロード中）に機器の電源を切ったり、ケーブルを抜いたり、このガイドに記載された手順と異なった操作をされますと、機器が故障する場合がありますのでご注意ください。
- アップデート作業に失敗し、もう一度アップデート作業を実行しても機器が正しく動作しない場合は、ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
- NUAGE 機器本体のファームウェアおよびガイドの著作権は、すべてヤマハ株式会社が所有します。
- Dante ファームウェアとそのアップデートプログラムの著作権は、Audinate 社が所有します。
- ファームウェア、ソフトウェアおよびガイドの一部、または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このガイドに掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合がありますので、ご了承ください。
- Audinate®、Audinate のロゴ及び Dante®は、Audinate Pty Ltd の登録商標です。
- その他掲載されている会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

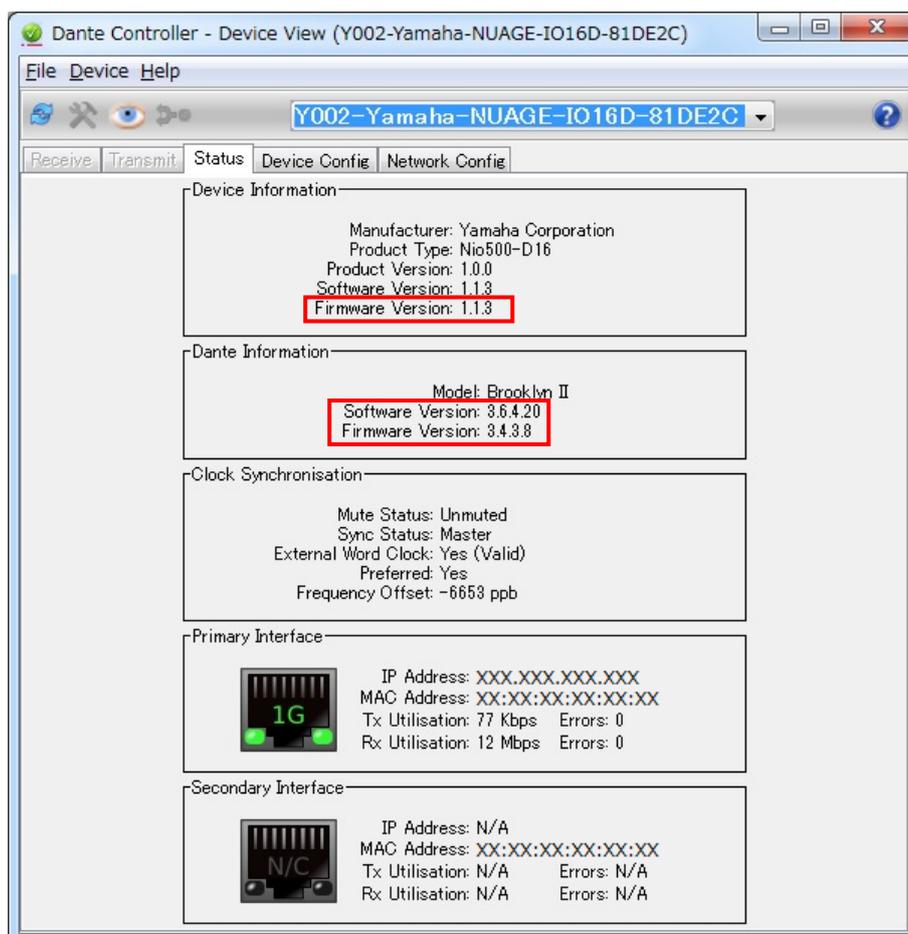
■ バージョンの確認方法

NUAGE 機器本体のファームウェアのバージョンは NUAGE Workgroup Manager で、Dante ファームウェアのバージョンは Dante Controller で確認できます。

● NUAGE 機器本体のファームウェアのバージョン



● Dante ファームウェアのバージョン



■ アップデートの準備

アップデート作業を実行するためには以下のものをご用意ください。

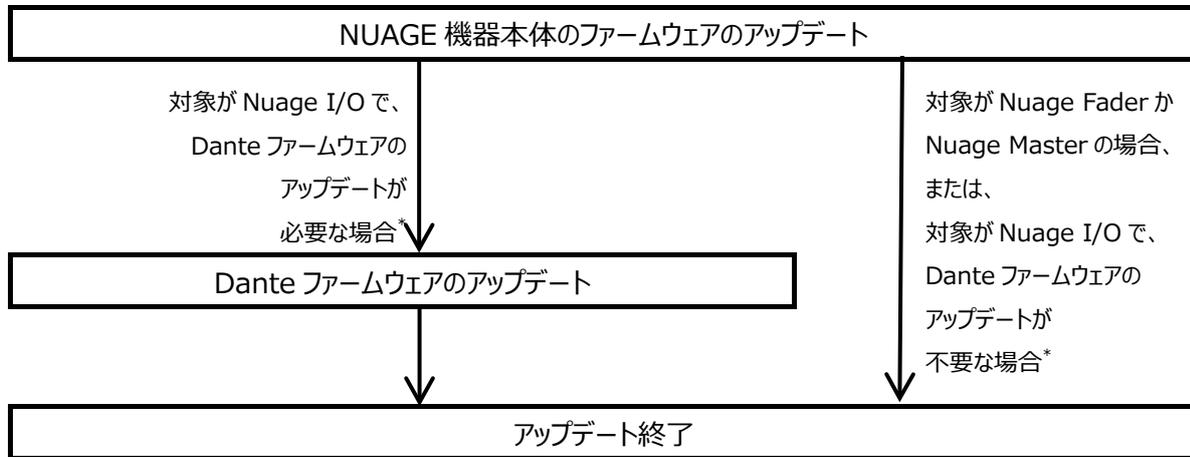
- TOOLS for NUAGE と Dante Controller が正常に動作しているコンピューター
- Ethernet ケーブル(CAT5e 以上を推奨。ストレート/クロスのどちらでも使えます。)
- ファームウェア(Dante ファームウェアは、Nuage I/O と同じ圧縮ファイルに含まれています。)
ヤマハのプロオーディオサイト(以下の URL)から最新版をダウンロードしてください。

<https://www.yamahaproaudio.com/>

■ アップデートの流れ

本ガイドでは以下の流れでアップデートします。

複数の NUAGE 機器本体をアップデートする場合、1 台ずつ「アップデート」を繰り返してください。



* Dante ファームウェアのアップデート要否は、ヤマハのプロオーディオサイト(以下の URL)にある互換表をご参照ください。

<https://www.yamahaproaudio.com/>

■ NUAGE 機器本体のファームウェアのアップデート

NUAGE 機器本体のファームウェアをアップデートする手順を説明します。
ダウンロードした圧縮ファイルはあらかじめ解凍(展開)しておいてください。

1. Workgroup Manager の Main 画面を開きます。
2. アップデートする NUAGE 機器本体を「Workgroup」エリアに登録します。
3. 通信が確立されたら、アップデートする NUAGE 機器本体の「Property」を表示します。
4. 「Update」をクリックします。
「Select update file」ダイアログボックスが表示されます。
5. 解凍(展開)したファイルの中からファームウェアデータファイル(***.nuage)を選択します。
ファームウェアの読み込みが開始されます。ファームウェアの読み込み中は、「updating the image」のメッセージが表示されます。
6. ファームウェアの読み込みが完了すると、「Update is completed.」というメッセージが点滅表示され、NUAGE 機器本体が自動的に再起動します。
7. Nuage I/O のファームウェアをアップデートした場合は、もう一度手動で Nuage I/O の電源を入れ直します。

NOTE

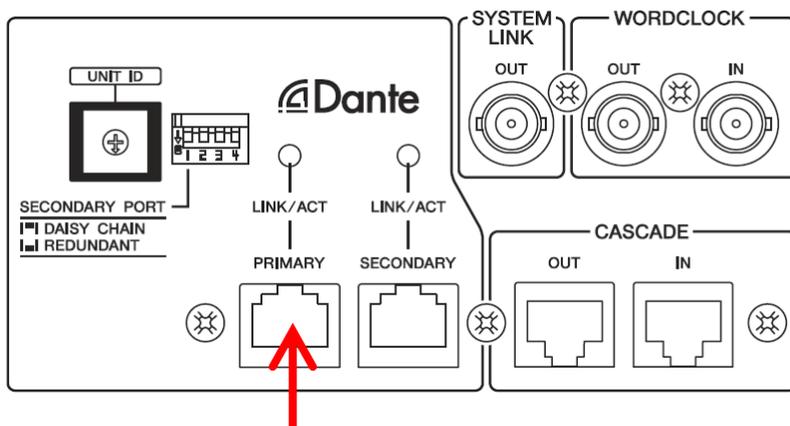
- ・ お客様のお使いのネットワーク接続状態/環境によっては、ごく稀にアップデートが正常に終了せず、途中で止まってしまう事があります。アップデート進捗ダイアログが更新されずに数分間経過した場合には以下の手順を行ってください。
クローズボタンをクリックしてアップデート進捗ダイアログを閉じ、3 秒待って再び同じ内容のダイアログが開くことを確認してください。
Nuage I/O の電源を切り、アップデート進捗ダイアログを閉じ、Properties ウィンドウを閉じた後、Nuage I/O の電源を入れてアップデート作業をやり直してください。

■ Dante ファームウェアのアップデート

Nuage I/O 本体に内蔵している Dante モジュールのファームウェアをアップデートする手順を説明します。
この手順は、対象が Nuage I/O で、Dante ファームウェアのアップデートが必要な場合に行います。

1. Nuage I/O 本体のリアパネルにある Dante の[PRIMARY]端子とコンピューターの Ethernet 端子を Ethernet ケーブルで接続します。

必ずコンピューターと Nuage I/O 本体を直結させ、他の Dante 機器をコンピューターにつながないでください。



2. Dante Updater を使用して、Dante モジュールのファームウェアをアップデートします。

Dante Updaterを使ったアップデート方法は「Danteファームウェアアップデートガイド」を参照してください。

Nuage I/O用Danteファームウェア「FWUpdate_Nio500_vxxx_swyyy.dnt」は圧縮ファイルの「DanteFirmware」フォルダーに入っています。

xxx と yyy はファームウェアのバージョン番号を表します。

3. Nuage I/O本体を再起動します。

以上でアップデートは完了です。

■ フェールセーフモードについて

Nuage I/O に内蔵されている Dante モジュールは、動作時にソフトウェアをフラッシュメモリからロードして使用しますが、他の記憶装置と同様に、フラッシュメモリへの書き込み中に Dante 機器の電源をオフにしてしまうことにより、フラッシュメモリ上のデータが破損して使用不可能になることがあります。

これは多くの場合、ファームウェアのアップグレード中に Nuage I/O の電源をオフにしてしまうことに起因します。

この状態から回復するために、Dante モジュールには特別に保護されたフラッシュメモリ部があり、メイン部分が破損した場合にはその領域のプログラムが起動し、Dante モジュールは「フェールセーフモード」に入ります。

フェールセーフモードの Dante モジュールを修復するためには、リカバリーイメージを Dante Updater から送る必要があります。

Dante モジュールがフェールセーフモードになっているかどうかを確認するには、Dante Controller を使用します。

フェールセーフモードに入った Dante モジュールは、Dante Controller (バージョン 3.1.x 以上) のネットワークグリッドビュー上で機器名が赤色で表示されます。

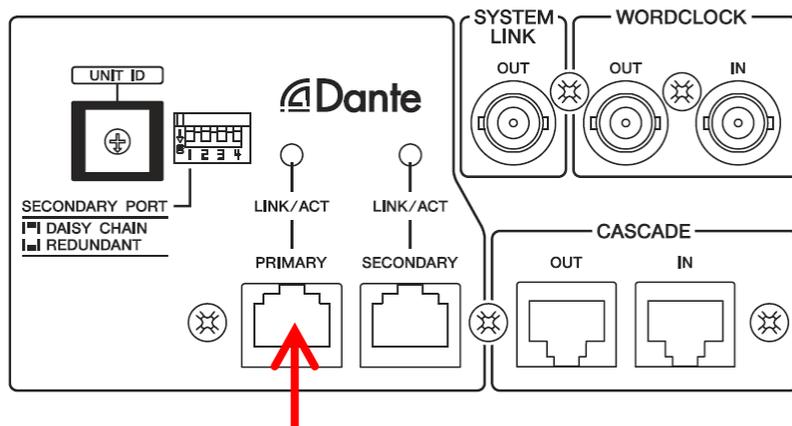
また、Nuage I/O の画面にも「NETWORK AUDIO MODULE FAILED AND WAS RESTARTED.」と表示され、Nuage I/O 本体のバージョン情報で DANTE のバージョン情報が表示されないことでも確認できます。

以下に、Nuage I/O 本体に内蔵している Dante モジュールをリカバリーする手順を説明します。

1. コンピューターと Nuage I/O の電源をオフにします。

2. Nuage I/O 本体リアパネルにある Dante の [PRIMARY] 端子とコンピューターの Ethernet 端子を Ethernet ケーブルで接続します。

必ずコンピューターと Nuage I/O 本体を直結させ、他の Dante 機器をコンピューターにつながないでください。



3. コンピューターの電源をオンにして管理者権限でログインします。

4. Nuage I/O の電源をオンにします。

5. Dante Updater を使用して、Dante モジュールをリカバリーします。

Dante Updater を使ったリカバリー方法は「Dante ファームウェアアップデートガイド」を参照してください。

6. Dante ファームウェアをアップデートします。

「[■ Dante ファームウェアのアップデート](#)」の項の記述に従って、Dante モジュールのファームウェアをアップデートしてください。

7. Nuage I/O 本体を再起動します。

以上でリカバリーとファームウェアのアップデートは終了です。

© 2013 Yamaha Corporation
2022 年 10 月発行 YJMO-E0